



簗沢地域ケアプラザ協力医 山崎医院 山崎博之院長

山崎先生からの 瓦版 第17回



発行:2026.9



皆さんはがん検診を受けていますか。

がん検診には各種ありますが、横浜市が行っているものには、胃、大腸、肺、前立腺、乳房、子宮がんがあります。

日本人の2人に1人はがんになり、3人に1人はがんで亡くなっています。先日もベストセラー作家の方が大腸がんで68歳の生涯を終えました。

今回はその中で大腸がんについて記します。日本人の悪性新生物（がん）のなかで男女共に多いのが大腸がんです。大腸がんは男性の死亡数が肺がんに次いで第2位、女性では最も多いがんです。検便で便潜血が陽性だと精密検査が必要で大腸カメラを受けます。ポリープが見つければ、その場で切除をしたり、組織を採って悪性がどうかを判断します。

早期に発見すれば内視鏡で処置できる疾患です。

是非年1回健診を受けてください。



【公式LINE(ライン)のご案内】
公式LINでは、ケアプラザ事業等の
「月のご案内」を配信中！

【お問合せ・連絡先】
〒231-0856 中区簗沢13-204
横浜市簗沢地域ケアプラザ
Tel045-663-6960

